

山内視察 がんばるお年寄り

8月8日に先進地視察として、横手市山内三又地区に29名で行ってきました。

視察では、はじめに山内の特産であるいものこ畑を見学し、生産者と懇談しました。山内のいものこは、孫いもを育てるということで葉欠きをせずにそのまま育てていました。田沢の作り方と違うようで熱心に聞いていて、早速来年葉欠きをする棟としない棟を作り



実験してみようとなっていました。次に大福餅を作っているお宅にお邪魔し、しいたけ大福をごちそうになり、話を聞いた後自宅の工房を見せてもらいました。次にわらび園を見学。2年前に開園し今年は約170名が来客しました。主に仙台方面のお客さんが多いようで、収入を上げるというより、来たお客さんが昼食を食べに民宿や温泉を利用する連動した動きを狙っていました。その後、農家民宿で昼食を食べ懇談会を行い、筏の大杉を見学し、そして産直売り場を見学し帰路につきました。

視察してみて、山内のお年寄りががんばっている。損得をあまり考えず、地域が活性化し楽しくなることを考え、楽しんで活動している。そして商品に自信を持ち、メディアを使うことによって宣伝効果を引き出し集客し、まず来てもらう、来てもらえばわかると自信を持って活動していました。



草取り いっぱいいるとはかどる

8月6日に茶立ての清水公園の花壇の草取りを行いました。草取りには30名が協力してくれ、朝5時半からでしたが時間前から作業してくれている方もおり、約1時間で終了しました。

草取りという嫌な作業にもかかわらず、今回も多くの方に集まってもらって事業が展開できることは嬉しいことです。そして世代を部落をこえて話ができる交流の出来る場になったと思います。

草はすぐに伸びてきますので、また皆さんの協力をお願いします。

今年も雨が……「たざわの夏まつり」

8月17日、「たざわの夏まつり」が田沢神社舞台で行われましたが、今年も雨の影響で予定していたバンド等の演奏ができませんでした。しかし今年も雨にも負けず幼稚園児や婦人会が元気に踊ってくれました。感謝・感謝！ 来年こそ！

